

【件名】	高浜橋道路復旧工事（5-高浜橋）	【事務所名】	第一建設事務所	
【工事場所】	東京都港区芝浦四丁目地内から同区港南一丁目地内まで	【受注者名】	日瀝道路株式会社 東京支店	
【工期】	令和5年9月25日から令和6年4月8日まで	【主たる技術者名】	現場代理人兼監理技術者 金子 英敏	

## 【工事概要】

橋面舗装工（ポリマー改質Ⅲ型-WF）692㎡、車道舗装工（低騒音舗装工）1,707㎡、車道舗装工（密粒改質Ⅱ型）1,165㎡、遮熱性舗装工（研磨、塗布）3,142㎡、道路照明設置工1基、自転車専用通行帯403㎡、自転車ナビマーク22個、自転車ナビライン12個、区画線一式

## 【表彰理由】（※発注者側評価）

人孔の蓋高調整やJRとの近接施工協議など、他企業との協議・調整を率先して行い、工事は工期内竣工となった。

マンションが近接する現場であったため、特に騒音対策に気を使い、騒音測定や工事の防音の工夫を行っていた。

ソーラー型の案内板を使用するなど、環境に配慮した取り組みを行っていた。



施工前



施工後

## 【受注者の声】

## ◇ 苦労した点

現場の中央部に高浜橋があり、200m圏内のマンションより匿名の騒音苦情がありました。苦情時の工種は車道舗装工から殆ど音の出ない区画線工でした。

## ◇ 特に工夫した点

車道舗装工のような大型重機が稼働する工種では、特に騒音の出る作業を早い時間帯に終わらせ、防音装置付きの建設機械の選定しました。又、各建設機械の騒音測定をして、騒音苦情による問合せに答えられるようにしました。

## ◇ 現場で得られたやりがいや達成感

他企業との調整を早々に行い、マンホールの下げ作業をしてもらいました。その結果、予定した工程通りに施工する事ができました。

## ◇ 建設業の将来を担う若手技術者や学生に対し伝えたいこと

現場を施工している時は苦情ばかりで感謝されることは少ないけど、現場が最後までうまくいった時の達成感があります。



各建設機械の騒音測定状況